製品説明書
コンポラブ TS 用キュベット

【概要】
「コンポラブ TS 用キュベット」(以下、キュベット)は、分光光度法により、ヒト血液中のヘモグロビン濃度を測定する「コンポラブ TS」専用のキュベットです。
ヒト血液中（血液検体 10μL）のヘモグロビン濃度を測定するために使用します。当該キュベットは「コンポラブ TS」以外に使用することはできません。

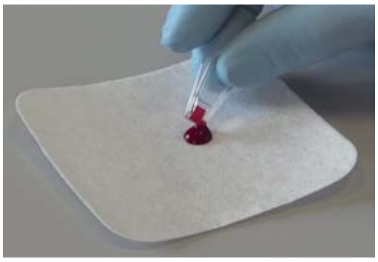
【測定原理と測定方法】
毛細管現象により、血液検体を吸い込んだキュベットを「コンポラブ TS」のキュベットホルダー（以下、ホルダー）に載せ、ホルダーが装置に収納されると、450～750nm の多波長の光が、光源からキュベットの測定窓に対して直角に入射します。キュベット内の血液検体を透過した光及び光散乱より、吸光スペクトルが解析されると、マイクロプロセッサはそこに予め記憶された定量アルゴリズムに基づいてヘモグロビンを定量し、その値を測定値としてディスプレイに表示します。

【使用前の注意】
・「コンポラブ TS」の添付文書及び取扱説明書をよく読んでからご使用下さい。
・血液検体による感染に注意して下さい。
・使用後のキュベットは速やかに、所定の方法で廃棄して下さい。

【使用方法】

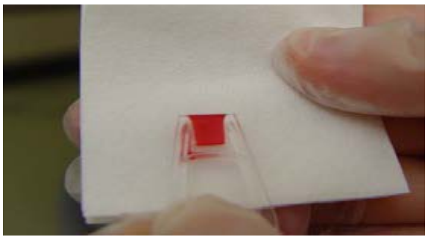
1. コンポラブTSを用意し、電源を入れます。次にアルミニウムバッグから必要な個数のキュベットを取り出します。

2. キュベットの後方を持ち、測定窓に検体を付着させないように、先端から血液検体を採取して下さい。



3. 一度の採取でキュベットの測定窓が血液で満たされるように検体を採取して下さい。キュベットの測定窓に気泡を確認した場合は、当該キュベットを廃棄し、新しいキュベットで再度検体を採取して下さい。

4. キュベットの測定窓の外側に血液が付着している場合は、キュベット内部の検体を吸い取らないように注意して、十分に拭き取ってから測定を開始して下さい。



5. 検体を採取した後、直ちにキュベットをコンポラブ TS のホルダーに載せます。キュベットはどちらの面を上にしてもホルダーに載せることができます。

6. ホルダーを装置本体の方向へ軽く押して下さい。ホルダーが自動的に閉じ(マジックタッチ)、測定が開始されます。画面に、砂時計のイラストが表示されます。

7. １秒～２秒後、ホルダーが自動的に開き、測定値が画面に表示されますので、測定値を記録して下さい。

8. 測定終了後、キュベットは所定の方法で廃棄して下さい。
9. 画面がエラーコードを表示している場合は、「コンポラブ TS」の取扱説明書を参照して下さい。

詳細な説明は「コンポラブ TS」の添付文書及び取扱説明書を参照して下さい。

PCO301

【使用上の注意】
血液検体を採取したキュベットは水平に保持し、直ちに測定を行って下さい。一度、測定を行ったキュベットを再測定しないで下さい。明らかな測定値の異常を認めた場合は、再度、別のキュベットを用いて測定するか、速やかに他の測定方法で確認して下さい。
下記項目において、各濃度範囲であれば測定値に影響を与えないことが確認されています。

- 白血球(439.8 x 10^9)
- 血小板(1096 x10^9/L)
- 小赤血球(79 fl)
- 鎌状赤血球(439.8 x 10^9)
- 一酸化炭素ヘモグロビン(1096 x109/L)
- 溶血 (40 g/L P-Hb)
- トリグリセリド(27.7mM)
- ビリルビン(611 μmol/L)
- pH(7.2-7.7)

また、サラセミア患者に対しては、わずかながら高い測定値が出ることが確認されています。

【性能】
ロット間差はヘモグロビン濃度にして、1g/L 未満です。

【原材料】
ポリメタクリル酸メチル樹脂、試薬は使用しておりません。

【包装単位】

個装：アルミニウムバッグ　100 個入り

外箱：アルミニウムバッグ×5 袋

【有効期限と保存条件】
約 2 年（使用期限は容器及び外装に記載）
0～50℃で保存

【問い合わせ先】
本製品は、Diaspect Medical 社の仕様に基づき製造されています。ご不明な点がありましたら、フレゼニウスカービジャパン株式会社までご連絡下さい。

住 所：東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
　　　御殿山トラストタワー
TEL: 03-3280-3211
FAX: 03-3280-3212

【輸入販売】

フレゼニウスカービジャパン株式会社
東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
御殿山トラストタワー
電話番号：03-3280-3211

Made in Germany

FRESENIUS KABI

PCO301